

WE ARE

ここにしかない情報を

vol.9



株式会社澤村

～地域とともに未来を築く～



株式会社タンガロイ

YouTube潜入!!!



TO TIME

待望の!

防振エンドミル新登場



京都営業所

廣瀬 裕高

日和
kiyori

読んでほしい
モノがたり

2025 年世界が注目する
大阪・関西万博へ!



地域に、未来に、美しさを築く
滋賀・高島発、(株)澤村の挑戦

くらしと営みのきっかけを創造する SAWAMURA



滋賀県高島市に本社を構える株式会社澤村は、地域に密着した総合建設業者として、確かな信頼と実績を築いてきた。公共施設、商業施設、医療・福祉施設、集合住宅、そして個人住宅に至るまで、あらゆる建築プロジェクトを設計から施工まで一貫して手がける体制を整えている。

事業領域も非常に幅広く、建設事業のみならず、土地開発、分譲、リノベーション、不動産活用提案までをワンストップで提供。顧客ごとのニーズに応じたオーダーメイド型の提案により、資産価値向上を支援しており、地域特性を熟知し、その土地ならではの魅力を最大限に引き出す手腕も澤村の大きな強みとなっている。

企業コンセプトの中心には、「人」「街」「未来」への深い思いがあり、単に建物をつくるのではなく、地域全体の活性化、持続可能な未来社会の構築に本気で取り組む姿勢が、澤村の企業文化に根付いている。

また、省エネルギー設計、N+1（ゼロエネルギーハウス）推進、環境負荷を抑えた素材選びなど、環境に配慮した建築にも力を入れている。

社員教育や地域貢献活動にも積極的に取り組み、「地域に生きる企業」として次世代に誇れる街づくりを目指す姿勢も、澤村らしさの一つ。

社員一人ひとりが誇りと情熱を持ち、クライアントと真摯に向き合うことで、信頼の輪を広げ続けている。

滋賀県高島市から、全国に誇れるスタイリッシュな建築文化を発信する澤村。

これからも、技術と感性を兼ね備えた空間づくりを通じて、地域と未来をデザインし続けていくだろう。



(株)澤村 代表取締役インタビュー

～変革と挑戦、そして認知の広がり～



株式会社澤村
代表取締役社長 澤村幸一郎

(さわむらこういちろう)

滋賀県高島市に本社を構える株式会社澤村の三代目代表取締役社長。2007年に社長に就任し、設計から施工までを一貫して手がける体制の構築に取り組みとともに、デザイン性の高い建築空間づくりに注力。「単に建物をつくるのではなく、暮らしそのものをデザインする」という新たな価値観を掲げ、会社全体のリブランディングを推進してきた。

地域社会との結びつきをより深めるため、地域住民との接点を増やすマルシェイベントの開催を企画。

地域密着型の企業活動を通じ、地域での認知度向上に成功し、現在では高島市内における認知度約80%を達成している。「人」「街」「未来」への深い想いを胸に、持続可能な社会づくりを見据えながら、滋賀・高島から全国へ、スタイリッシュかつ心豊かな建築文化を発信し続けている。

question01

社長ご就任の背景について
教えてください。

2007年、私は三代目として社長に就任しました。

ところがその直後、リーマンショックが発生し、さらに政権交代による「コンクリートから人へ」という方針転換で、公共事業が急速に縮小。

建設業界は厳しい局面を迎え、当社も自らの存在意義を根本から問い直す必要に迫られました。

どのような方向転換を
されたのでしょうか？

澤村は、もともと設計士である私の祖父が創業したゼネコンです。

その設計への想いを大切にしたいと、当時施工中心の会社から、設計・施工一貫型への進化を目指しました。

10年以上かけて設計部門を強化しましたが、当初はその強みが市場にうまく伝わりませんでした。

question02

そこで、大胆な改革を
されたのですか。

はい。強みを「体感」してもらうべく、2017年に自社オフィス进行全面リノベーションしました。

スタイリッシュで洗練されたデザイン空間に生まれ変わったことで、私たちの提案力を直感的に伝えることができ、お客様の評価も大きく変わりました。

question03

高島市での認知度も
大きく向上されたとか。

ええ。単なる集客や広告ではなく、広報を「パブリックリレーション」と位置付け、会社の想いを正しく丁寧に伝える活動が続けました。

そして、澤村らしさを体感していただくために始めたのが、SAWAMURAマルシェの開催です。

question04

question05

マルシェとは、どのような
取り組みだったのでしょうか？

会社の駐車場に、澤村らしいイメージに合う約30社の店舗を集め、器、アクセサリー、インテリア、食べ物など、暮らしを彩る品々を扱う小さな「街」を作り上げました。

ただの販売イベントではなく、澤村の考える「豊かな暮らし」の空間そのものを体験してもらう場所です。来場者は約2000人に達し、多くのメディアにも取り上げられました。この体験を通じて、暮らしの中に自然と「澤村」が溶け込み、「建物を建てよう」と考えたとき、純粋想起で澤村を思い浮かべていただく。

——その流れが生まれました。

地域との関係性も
深まったわけですね。

はい。寄付頼みのお祭りではなく、地域の人々が自ら「行きたい」と思う場所を作ること。

これにより、地域住民に愛され、ブランド価値を自然に高めることができました。

マルシェ開催をきっかけに、認知度は年々上がり、今年には約80%に達しました。

question06

(編集後記)

2007年の就任以来、逆境の中で自社の在り方を問い続け、設計から施工まで一貫できる体制を築き、デザイン性の高さや提案力を武器に大きな転換を遂げた澤村。そして、マルシェという新たな挑戦を通じて、暮らしの空間に澤村らしさを浸透させ、地域から圧倒的な支持を獲得。

地域認知度80%という数字は、単なる広告では得られない、地域との紛れもない「信頼関係」の証。澤村が描く未来は、建物を超え、街を超え、人々の心に寄り添う未来。

時代が変わっても、「人の想いを形にする」という本質を見失わず、地域とともに、美しく力強く歩み続けている。



株式会社澤村 <本社>

〒520-1121 滋賀県高島市勝野 1108 番地 3

TEL : 0740-36-0130



SAWAMURA

革命的切削工具

TOTIME

加工現場の声に応える！

新商品

TOTIME姉妹ブランド **PRICESTAR** より
待望の防振型エンドミル3種類発売
どれも驚愕価格で性能抜群！

P4346MT2 Series

CG3コーティングは
複合ナノコーティングを採用、
耐熱性に優れ潤滑性も良く
効率的な切りくず排出が可能
SUSやチタン合金、
鋼全般に使用できます

P4346ST2 Series

防振型AlTiNコーティングエンドミル
一般鋼から高硬度材に万能に使用できます

P40AL3FHDC2 Series

水素フリーDLCコーティングを採用
高効率加工が可能で
寿命も担保します。
アルミ・非鉄に使用できます

PRICESTAR の防振エンドミル新登場

不等リード・不等分割の超硬エンドミルで、鉄用・SUS用・アルミ用と3種の専用コーティングで展開。高い加工条件でも安定した切削が可能で、しかも価格は驚きのコストパフォーマンス。導入しやすさと性能を両立した注目モデルです。
製品の詳細は TOTIME 公式オンラインストアまで。
進化する加工技術に、TOTIME はこれからも応えていきます。

TOTIME から新製品が続々登場—— 深加工・防振対策に新たな選択肢を提案

切削工具メーカー「TOTIME」より、現場ニーズに応える注目の新製品が登場しました。
まずご紹介するのは、待望のVカットエンドミル・ロングシャンクタイプ。人気のVカットエンドミルは、3φ～12φの豊富なサイズ展開と、先端角 60°/90°/120°のラインナップで幅広い加工に対応。今回新たに、全サイズに全長 100mm のロングシャンクが加わり、深部へのアプローチがより容易になりました。
続いては、BASSMILL (4346TSR シリーズ) に刃長 3D タイプが追加。耐熱合金やステンレスの加工に強みを持つ本シリーズは、高剛性設計と優れた切削性能により、工具寿命の延長とコスト削減に貢献します。多様な加工条件への対応力がさらに高まりました。
さらに進化を遂げたのが、ラフィングエンドミル (4346RF シリーズ)。こちらも刃長 3D・4D タイプが登場し、サイズは 3φ～20φまで展開。深切削への対応力が強化され、生産性向上に直結するラインナップとなっています。

ONLINE STORE



<https://totimeweb.com>

■ 15 時までのご注文で即日発送！
(15 時以降のご注文分は翌営業日発送)
着日のご指定は注文日より 1 週間以内となります。



株式会社タンガロイ YouTube 撮影!!!



福島県 到着っ!!!



工場とは思えないオシャレ感!!



ノベルティを頂きました！
オシャレで可愛いっ



先日、福島県いわき市に本社を構える株式会社タンガロイを訪問し、工場見学およびYouTube撮影を行いました。
現地を訪れてまず圧倒されたのは、そのスケールの大きさと高度な自動化が施された工場の設備群。生産現場全体に最新鋭の工作機械やロボットが導入されており、効率的かつ高品質な製造体制が見事に構築されていることに深い感銘を受けました。タンガロイは1954年に創業し、日本で初めて超硬合金工具の国産化に成功した超硬工具発祥のパイオニア企業としても知られています。社名「Tungaloy」は、「Tungsten（タングステン）」と「Alloy（合金）」を組み合わせたもので、創業当初から一貫して粉末冶金技術と高性能工具の開発に注力してきました。
現在では、ターニング工具、ミリング工具、ドリリング工具をはじめ、ねじ切

りや溝入れ用の精密工具など幅広い製品を展開。自動車、航空宇宙、医療機器、金型産業など、世界中の最先端のものづくり現場で活用されています。2008年にはIMCグループ（米バークシャー・ハサウェイ傘下）の一員となり、グローバル戦略のもとでさらなる飛躍を遂げています。さらに、同社では毎年、年間50種類以上もの新製品をリリースしており、業界内でもひととき存在感を放っています。
今回の見学では、製造ラインや品質検査工程を間近で見ることができました。特に印象に残ったのは、社員の皆様の真剣な眼差しと、整然と保たれた工場内の環境。まるでオフィスのように清潔で整った空間には、日々の品質へのこだわりや、働く人の意識の高さが如実に表れていました。
また、社員の皆様の丁寧な対応により、YouTube撮影も終始スムーズに進行。

驚いたのは、タンガロイが手がけるユーザー向けノベルティのバリエーションです。製品開発と同様に、ノベルティ一つ一つにもマーケティングを意識した創意工夫が込められており、その発想力とブランドディングの巧みさに感心させられました。
なお、タンガロイのYouTube公式チャンネル登録者数は約50万人に達しており、製造業界としては驚異的な数字です。製品紹介にとどまらず、金属加工音で曲を演奏するなど、とてもユニークなコンテンツが高く評価され業界内外から注目を集めています。
今回の工場見学と撮影を通じて、タンガロイの技術力、品質追求の姿勢、人材育成への取り組み、そして情報発信力など、普段なかなか見ることのできない企業の魅力を肌で感じることができました。
今、国内切削工具メーカーとして一番注目

できるメーカーといっても過言ではないでしょう。
近日公開予定のYouTube動画では、製品の背後にあるたゆまぬ努力や情熱、日本のものづくりの真価を、視聴者の皆様に少しでも伝えられればと願っています。
最後に、この貴重な機会をくださった株式会社タンガロイの皆様に、心より御礼申し上げます。

COMPANY PROFILE



株式会社タンガロイ 本社

〒970-1144

福島県いわき市好間工業団地 11-1

TEL: 0246-36-8501

FAX: 0246-36-8542

営業部 京都営業所 廣瀬 裕高

YUTAKA HIROSE

1

「旭商工に入社したきっかけを教えてください。」

合同企業説明会で、偶然旭商工のブースに立ち寄ったのが最初のきっかけです。
派手な装飾もなく、どちらかといえば地味な印象でしたが、逆に誠実さを感じました。
当時は、不動産会社や中古車販売、保険会社など3社ほどエントリしていました。
ただ、どこかしっくり来ない感覚がありました。
もともとアメフトを高校から社会人まで続けてきたのですが、アメフト関係の先輩たちが専門商社に進んでいるケースが多く、「商社もいいかもな」と自然に思うようになっていました。
旭商工を選んだ一番の決め手は、やっぱり社長の人柄です。
企業説明会で社長自ら「メモを取るな。会話でしか本質は伝わらない」と話していて、直感的に「この人のもとで働きたい」と思いました。
それに、アメフトも続けたかった自分にとって、土日休みの勤務体系も魅力的でした。
面接は2回、最終を含めて計3回。無事に内定をもらい、旭商工への入社を決めました。

2

「入社してのギャップはありましたか？」

ありましたね（笑）。
入社前は、スーツを着てスマートに商談をこなす商社マンをイメージしていました。
でも実際は、現場用ジャンパーを着てお客様ののもとに飛び回る日々。
荷物を積み込んだり、工場で汗をかきながら対応したりすることも多かったです。
最初は正直驚きましたが、次第に「これが本当の営業なのかもしれない」と思うようになりました。
お客様の近くで動き、リアルな声を聞きながら対応する。
そこにやりがいを感じるようになったのが大きな変化でした。



「どのような営業を目指しましたか？」

気づけば、営業に出て9年目になりました。目指してきたのは、「廣瀬君に担当してもらってよかった」と言ってもらえる営業マンです。

新人の頃は、とにかくスピード勝負で走り回り、至急品対応に追われる毎日。多少怒られても、まずはお客様に寄り添うことを第一に考えていました。

今では、ただリクエストに応えるだけでなく、「お客様が本当に必要としているものは何か」を意識しながら提案できるようになってきました。

たとえば、ISO対応が必要な案件なら、その基準に合う製品をこちらから提案する。

言われた通りだけでなく、プラスアルファの提案を心がけています。

「失敗談はありますか？」

たくさんあります（笑）。

特に入社3〜4年目までは、営業に対する熱量が足りなかったと思います。何となく仕事をこなしてしまっただけもありましたし、発注ミスをしてお客様に迷惑をかけることもありました。そんなとき、上司がただ叱るだけでなく、「お客様がどんな背景でこの商品を求めているのか」「どうしてこのタイミングなのか」を丁寧に教えてくれたのは大きかったです。

食事に連れて行ってもらって、仕事以外の話をしたり、悩みを聞いてもらったこともありました。

「この人に迷惑をかけたくない」と思うようになり、少しずつ意識が変わりました。

転職を考えたこともありましたが、最終的には「ここで頑張りたい」という気持ちが勝ちました。

それから、もうひとつ。

社会人になっても続けていたアメフトの試合中に靭帯断裂してしまい、1年近く松葉杖生活を送ることになったこともありました。その間、思うように営業もできず悔しい思いもしましたが、会社の仲間たちが支えてくれました。今思えば、この経験が「無理をしない働き方」を考えるきっかけになった気がします。

20代は勢いだけでも何とかなったけど、30代には30代なりのスタイルがある。今はそんな感覚を持ちながら、無理せず長く続けられる営業を目指しています。

「嬉しかったことは？」

本社時代、よく怒られていた上司がいました（笑）。

「もつと考えろ！」とか「熱量が足りない！」とか、よく言われましたね。その上司が京都・滋賀エリアを統括する立場になり、僕自身も営業から専門部署を経て、京都営業所に異動することになりました。再会したとき、上司から「廣瀬、すごく成長したな。昔とは全然違っわ。」と言ってもらえたことは、やっぱり嬉しかったです。

今は、少しでもその恩に報いるように、サポート役に徹する毎日です。



「今後の目標は？」

今までは、「自分のために頑張る」という意識が強かったと思います。

でもこれからは、仲間やお客様のために、力を使っていきたいです。

支えてくれた人たちに、少しでも恩返しができるような存在になりたい。「廣瀬君に出会えて良かった」そんなふうに言ってもらえる営業マンを目指して、これからも一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

（編集後記）

廣瀬さんの話を聞いていて感じたのは、営業の仕事も、人との関係も、すぐに結果が出るものではないということ。

小さな積み重ねを続けて、ようやく「信頼」になっていく。支えられた経験があるからこそ、今度は誰かを支えようと思える。

そんな自然な流れの中で、廣瀬さんは、今日も前を向いて走り続けている。

PROFILE



廣瀬 裕高 ひろせ ゆたか

趣味：雑貨、古着屋めぐり

最近ハマっていること：昭和レトログッズ集め

休日の過ごし方：アメフト、BBQ



大阪・関西万博 行ってきた!



入口ではミャクミャクがお出迎え!

今回の万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」。人々の健康、持続可能な社会、テクノロジーの進化など、世界が直面する課題を解決するために、各国・各企業が知恵と力を持ち寄ることが目的です。単なる展示会にとどまらず、未来社会をデザインする実験場として位置づけられています。

世界と未来を体感する
大阪・関西万博2025、

開催中!



下から見上げる大屋根リングは迫力満点 ...!!!



大屋根リングからの風景 🌈 まるで海外にいるような気分に♪

今回の大阪・関西万博には、150か国以上・25の国際機関が参加。さらに、日本を代表する企業やベンチャー企業、大学・研究機関も数多く出展しています。会場全体が未来都市のような雰囲気包まれています。特に、建築家や著名クリエイターが手掛けた「シグネチャー・パビリオン」は圧巻で、独創的なデザインと体験型展示が来場者を惹きつけています。私たちは4月22日、実際に大阪・関西万博を訪れました。

会場に一歩足を踏み入れた瞬間、目に飛び込んくるのは、色鮮やかで洗練された未来都市の景観。

各国のパビリオンでは、スタッフの皆さんが自国の文化や技術を一生懸命にPRしており、その熱意とホスピタリティに胸を打たれました。それぞれの国が趣向を凝らし、伝統文化や最新技術を紹介しており、各国を旅しているかのような高揚感を味わうことができました。

また、世界各国のグルメが集まるフードエリアでは、各国料理を気軽に楽しめるのも大きな魅力です。万博会場内だけでなく、世界を「食」で巡ることができ、家族連れからカップル、友人同士まで幅広い世代が楽しめる設計になっていました。



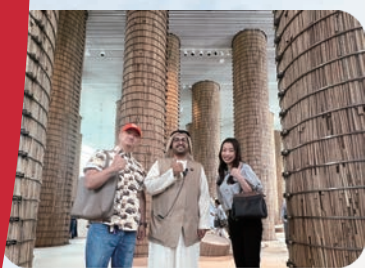
ガンダムともパシャリ!! 🚀



日本 🇯🇵



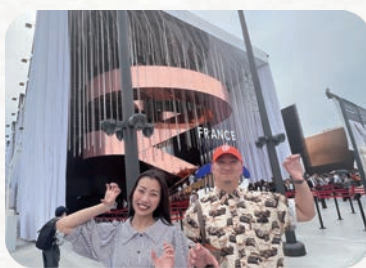
アメリカ合衆国 🇺🇸



アラブ首長国連邦 🇦🇪



マレーシア 🇲🇾



フランス 🇫🇷



中国 🇨🇳

お昼にはシンガポールのカレーを！
美味しかった ^^ 🇸🇬

夜になると、会場全体がイルミネーションに彩られ、幻想的な雰囲気になると聞いています。

今回は昼間のみの訪問だったため、実際の夜の景色は体験できませんでしたが、夜間限定のライトアップや未来型ショーも人気を集めているとのこと。次回訪問時には、ぜひ夜の万博も体験してみたいと思っています。



大阪・関西万博2025は、「見る」だけでなく「体験する」万博。未来社会へのヒントや驚きが、あらゆる場所に散りばめられています。

この貴重な機会、ぜひ多くの方に現地できか味わえない感動を体験していただきたいと思っています。



大阪・関西万博では、世界中の最先端技術や文化が一同に集まり、まるで未来を旅しているよう。各国のパビリオンは個性豊かで見どころ満載！驚きと感動の連続で、家族や友人にもぜひ進めたいと思えるイベントでした！

皆さんも是非訪れてみてください！

フレッシュな 新入社員 3 名入社！

2025 入社式

Celebration Day



① 笹村 雄司

② 本社営業部

③ スポーツ観戦
(野球・サッカー)

④ 毎日必死に頑張ります
よろしくお願いします

① 山口 遥矢

② 本社営業部

③ ゴルフ・草野球・サウナ

④ 今年から入社させていただき
分からないことだらけですが
先輩方から色々な知識や
人間性を学び、いち早く
旭商工の一員になれるよう頑張ります！

① 吉間 朗海

② 本社営業部

③ アニメ・ゲーム・釣り

④ 失敗を恐れずに何事にも
挑戦し、成長していきます！

このたび、当社に新たな仲間として
3名が入社致しました。
旭商工の一員として
貢献できるよう努めてまいります。
皆様のご指導・ご支援を
よろしくお願いいたします。
今後の活躍にご期待ください！

①名前 ②配属先 ③趣味 ④一言

取引先様との 会社対抗ゴルフ大会



3-29 MARCH
2025

吉川ロイヤルゴルフクラブ

GOLF

Championship

結果は…

株式会社日伝

勝利!!



旭商工株式会社と株式会社日伝による会社対抗
ゴルフ大会を開催いたしました。
当日は快晴に恵まれ、絶好のゴルフ日和の中、両社
の代表メンバーが日頃の成果を発揮し、和やかな雰
囲気ながらも真剣勝負が繰り広げられました。
結果は：惜しくも旭商工が敗れ、日伝チームの勝利
となりました！悔しさは残りますが、健闘を称え合
い、両社の絆がさらに深まる良い機会となりました。
次回のリベンジマッチは今冬に開催予定です！
次こそは勝利を目指し、代表メンバーはリベンジに
燃えています🔥





素敵な旅館に
豪華にづくしフルコース！
贅沢だったなあ…♡



サプライズでお刺身の船盛をご準備！
お刺身を取りに来られている様子。



最後に全員で集合写真★
楽しいひとときを過ごすことが出来ました



城崎温泉 西村屋ホテル招月庭

〒669-6101 兵庫県豊岡市城崎町湯島 1016-2
Tel : 0796-32-4895

約7年ぶりに研修旅行を実施いたしました。新型コロナウイルスの影響により、これまで中止を余儀なくされておりましたが、ようやく感染状況も落ち着きを見せる中で、社員の方々の安全を配慮しながら開催することができました。今回の研修旅行は、日頃から尽力いただいている皆さんへの慰労の気持ちを込めるとともに、社員同士の親睦を深め、士気の向上や団結力の強化を目的として実施いたしました。久しぶりの開催ということもあり、当初は不安や緊張もあったかと思いますが、終始和やかな雰囲気の中、笑顔と笑い声が絶えない、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また、普段の業務ではなかなか得られない貴重な交流の機会を持つことができ、社員同士の絆が一層深まったように感じます。

この研修旅行で得たエネルギーを糧に、会社全体としてこれからの業務にも一丸となって取り組み、更なる成長と成果を目指してまいります。



旭商工、TOTIME製品を出展—— 北陸最大級のものづくり展示会で 新たな出会いを創出

2025年5月、石川県産業展示館にて開催された「MEX金沢2025（機械工業見本市金沢）」に、旭商工株式会社は初めてブース出展を行いました。今回の出展では、当社が取り扱う高性能切削工具メーカー「TOTIME」の最新製品群を展示し、多くの注目を集めました。

MEX金沢は、北陸三県を中心に全国から機械加工、工作機械、制御・FA関連などの最新技術が集結する、北陸最大級のものづくり展示会です。200社を超える企業が出展し、期間中は延べ3万人以上の来場者を記録するなど、非常に活気に満ちた展示会となりました。

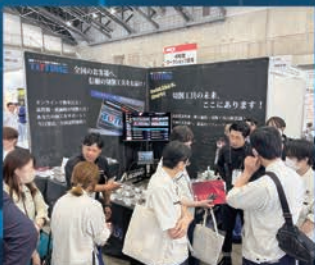
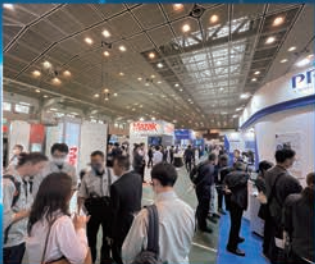
当社ブースでは、TOTIMEの新作エンドミルやドリルを中心に展示。なかでも注目を集めたのは、耐磨耗性に優れた超硬エンドミルや、難削材対応の金色CGコーティングを施した製品です。「初めて見るコーティングだ」「見た目以上に拘りが伺える製品」「この価格帯でこの品質は驚き」といった声が寄せられ、製品を実際に手に取ったお客様からは好評をいただきました。

今回の出展を通じて、普段接点の少ない北陸地域のお客様と直接対話できたことは、非常に貴重な経験となりました。また、「TOTIMEというメーカーは初めて知ったが、話を聞いて興味を持った」との反応も多く、当社の提案力や商社としての存在意義を再認識する機会にもなりました。

今後も地域密着型の展示会を大切に、全国各地のものづくり現場の声に真摯に向き合いながら、よりの確な提案と製品紹介を続けてまいります。



爽やかな晴天が広がりました☀



沢山のご来場
誠にありがとうございました！



TOTIMEの...「T」～！！！！



新シリーズ追加！！！！

会期終了済：2025年5月15日(木)～5月17日(土)

TAKE FREE
WE ARE vol.9

WE ARE

vol.9
2025

<https://www.astt.co.jp/>

2025/6

★発行：旭商工株式会社 大阪本社 〒566-0033 大阪府摂津市学園町 1-1-26 TEL：072-652-5371

